

## 機能ポール モデアII

## 施工要領書

このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。

商品の施工には、この施工要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。施工の際は必ずお守りください。

- **施工は専門業者様が行ってください。** 専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- **電気工事は、電気工事士の資格が必要です。** 電気工事が必要な場合、必ず電気工事店様へ依頼ください。

**注** 同梱されている取り扱い説明書は、必ずお客様へお渡しください。

### 設置上の注意事項

- 機能ポール以外への転用や改造は行わないでください。
- 地下埋設物（給排水管など）に影響をおよぼさないように柱位置を決めてください。
- 給湯、暖房などの燃焼機器の排気ガスまたは車の排気ガスが直接商品に当たったり、滞留しないように設置してください。塗膜の剥がれなどの表面異常が発生するおそれがあります。

### 施工上の注意事項

- 指定してあるボルトやねじをすべて確実に締めてください。ねじは止める面に対し傾かないよう垂直に取り付けてください。
- 指定の部品やオプション品以外は使用しないでください。
- 基礎は当社指示寸法以上にしてください。
- 基礎はコンクリートを用いて施工してください。
- コンクリートやモルタルの養生期間は十分（4日～7日）にとり、養生期間中は重い物をおいたり、振動させたりしないよう、お客様や他の工事業者様へお願いするか、その旨の注意表示をしてください。
- 基礎用のコンクリートやモルタルに海砂を使用しないでください。塩分による腐食の原因となります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
- アルミ部材の表面に付着したコンクリートやモルタルなどの汚れは速やかに取り除いてください。
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れた後に柱を立てると、柱内部に水がたまり凍結破壊の原因となります。また、柱内部の水が排出できない場合は、G.Lライン上部のアルミ部材にφ5mm程度の水抜き穴をあけてください。
- 電気工事完了後、お客様へ引き渡す前に通電し作動確認を必ず実施して問題のないことを確認してください。
- 施工後、ボルトやねじ類にゆるみやガタつき、また使用上危険な箇所や汚れなどが点検してください。
- 作業終了後の商品にキズ、ヘコミなどが点検してください。
- 取り扱い説明書に基づき、商品の使い方や保守・点検方法およびメンテナンス方法を必ずお客様へ説明してください。

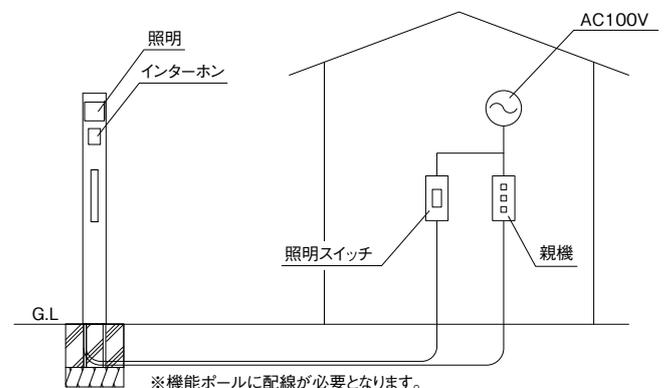
### 工事の分担

#### ■ 取り付け施工店様

- ① ポールの設置 ..... P.3
- ② ポスト取り出し口パネルの開き勝手の変更方法 ..... P.4
- ③ ポスト投函口の開き勝手の変更方法 ..... P.4
- ④ 目隠しカバーの取り付け ..... P.6
- ⑤ 表札の取り付け ..... P.7

#### ■ 電気工事店様

- ⑥ インターホンの取り付けと配線 ..... P.8
- ⑦ 照明の配線 ..... P.11
- ⑧ 明るさセンサーパネル（オプション）  
の取り付けと配線 ..... P.12



※図は照明ありタイプの場合

## 施工に必要な工具・資材類

### ■ 取り付け施工店様

- 基礎部仕上げ必要工具および資材など一式 (スコップ、セメント、砂、その他)
  - 充電式ドライバー、電気ドライバーまたはプラスドライバー
  - 巻き尺、水平器、下げ振り
  - 電気ドリル、キリ(φ3.6)
- その他必要に応じて工具・資材を用意してください。

### ■ 電気工事店様

- 配線管:パナフレキCD DM616SR(パナソニック)
- 連結カップリング:DMS16C(パナソニック)
- 充電式ドライバー、電気ドライバーまたはプラスドライバー
- 照明用:VVFまたはVVR3芯
- インターホン用:インターホン指定の電線

## インターホンについて

● インターホンは、市販品の露出型インターホン(1コ用スイッチボックス適合)を別途購入してください。

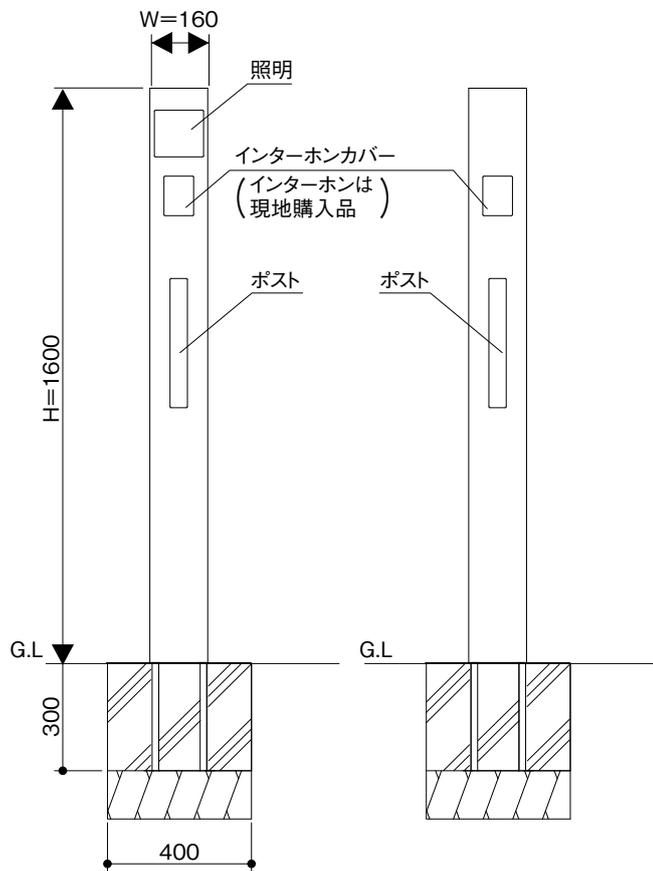
※形状によっては取り付けできないものがあります。

## 納まりおよび基礎寸法

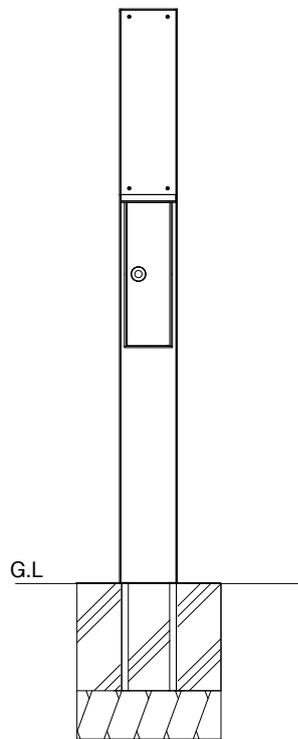
### 照明ありタイプ

### 照明なしタイプ

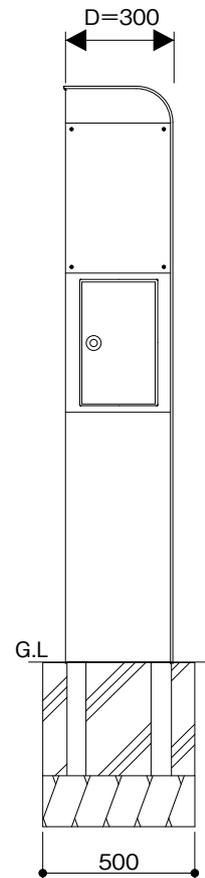
#### ■ 正面



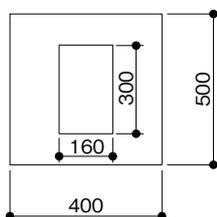
#### ■ 後出し用



#### ■ 横出し用



#### ■ 基礎寸法 (埋め込み深さ300)



本図は横出し左勝手  
で表しています。

## 梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください(部品袋の内容も確認してください)。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 開梱後、商品にキズをつけないように保管してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店様または三協立山株式会社 三協アルミ社までご連絡ください。

### ■機能ポール [KPMN-16H□] [KPMN-Y16H□□]

名称	形状	数量
機能ポール		KPMN-16H□
		1
		KPMN-Y16H・R
		KPMN-Y16H・L
		1

名称	形状	数量
中敷板 (GB2942)		1
施工要領書 (HZ2152)		1
取り扱い説明書 (HZ0367)		1
<b>注</b> 必ずお客様に お渡しください。		

### ■インターホン台座 [KPMN-D]

名称	形状	数量
インターホン台座		1
小ねじトラス 4×8×8		2
小ねじトラス 4×12×8		4
小ねじトラス 4×20×8		4
スペーサー WB3370		2

### ■目隠しカバー [KPMN-MC]

名称	形状	数量
目隠しカバー		1
小ねじトラス 4×12×8		4

### ■明るさセンサーパネル [KPMN-SR] [KPMN-YSR]

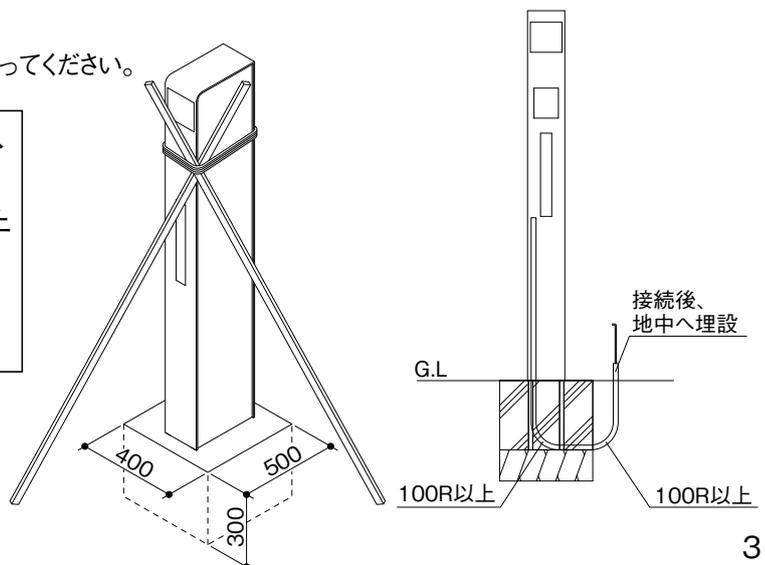
名称	形状	数量
明るさセンサーユニット (後出し用)		KPMN-SR
		1
明るさセンサーユニット (横出し用) (GC0135)		KPMN-YSR
		1

## 施工手順

### 1 ポールの設置

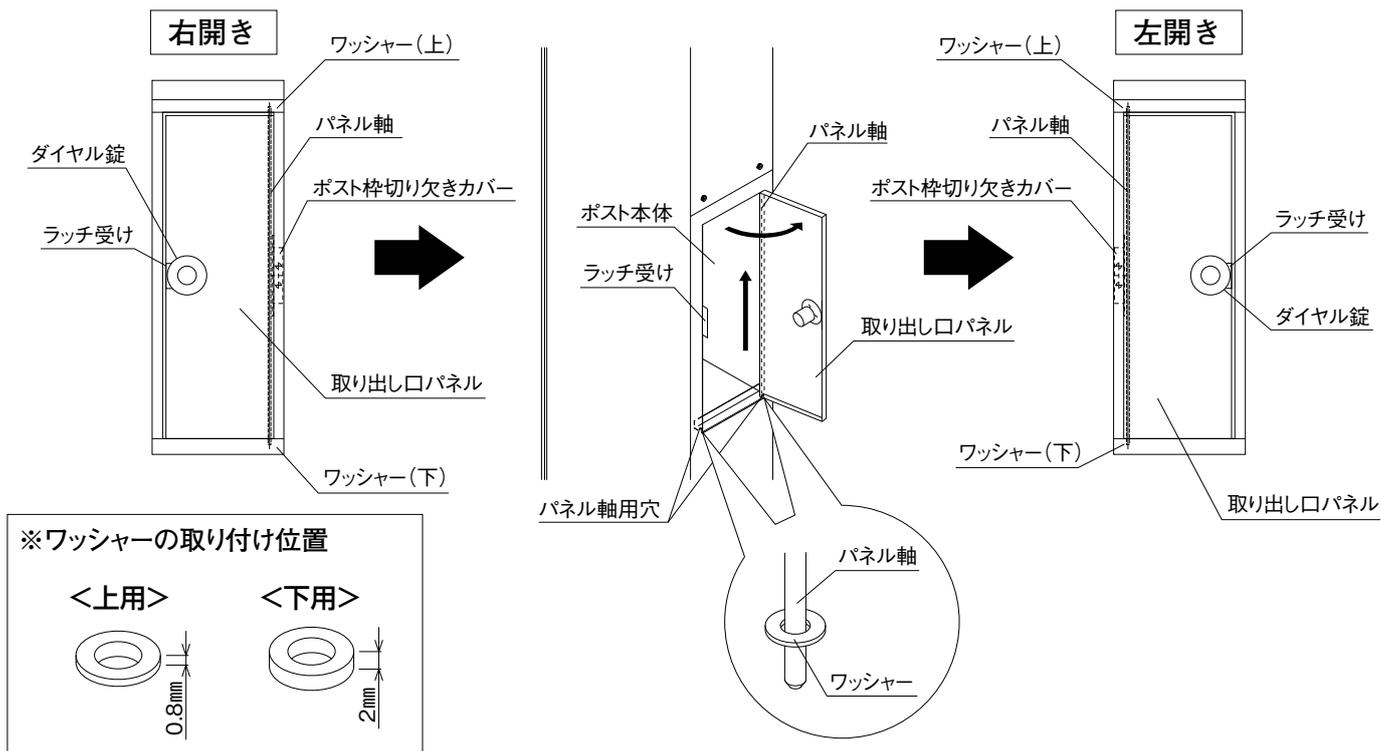
- ①ポールを埋め込み穴に設置し、仮固定してください。
- ②ポールを支え棒などで自立させてください。
- ③納まり寸法、ポールの垂直・水平を確認し、コンクリートを打ってください。

- 注**
- 配線管の先端は室内側との接続までは仮に地表へ出してください(接続後、地中へ埋設します)。
  - 配線管の曲げは、その内側の曲げ半径が100R以上になるようにしてください。
  - 上記の指示どおりに施工を行わない場合、配線ができなくなることがあります。



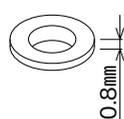
## 2 ポスト取り出し口パネルの開き勝手の変更方法

ポストは右開きが標準仕様となっていますが、取り出し口パネルの開く向きを変更することができます。変更する場合は以下の手順で付け替えを行ってください。

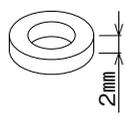


※ワッシャーの取り付け位置

<上用>



<下用>



①取り出し口パネルをあけてパネル軸を上げ、取り出し口パネルをはずしてください。

**注** パネル軸に付いているワッシャーを紛失しないよう注意してください。ワッシャーがないまま使用を続けると、ポスト本体にキズがつき、開閉しにくくなるおそれがあります。

②ラッチ受け・ポスト枠切り欠きカバーの取り付けねじをドライバーではずし、ラッチ受け・ポスト枠切り欠きカバーを逆側に取り付けください。

③取り出し口パネルを上下反対に回転させ、左側のパネル軸用穴に図のようにワッシャーを入れたパネル軸を挿入して取り出し口パネルを取り付けてください。

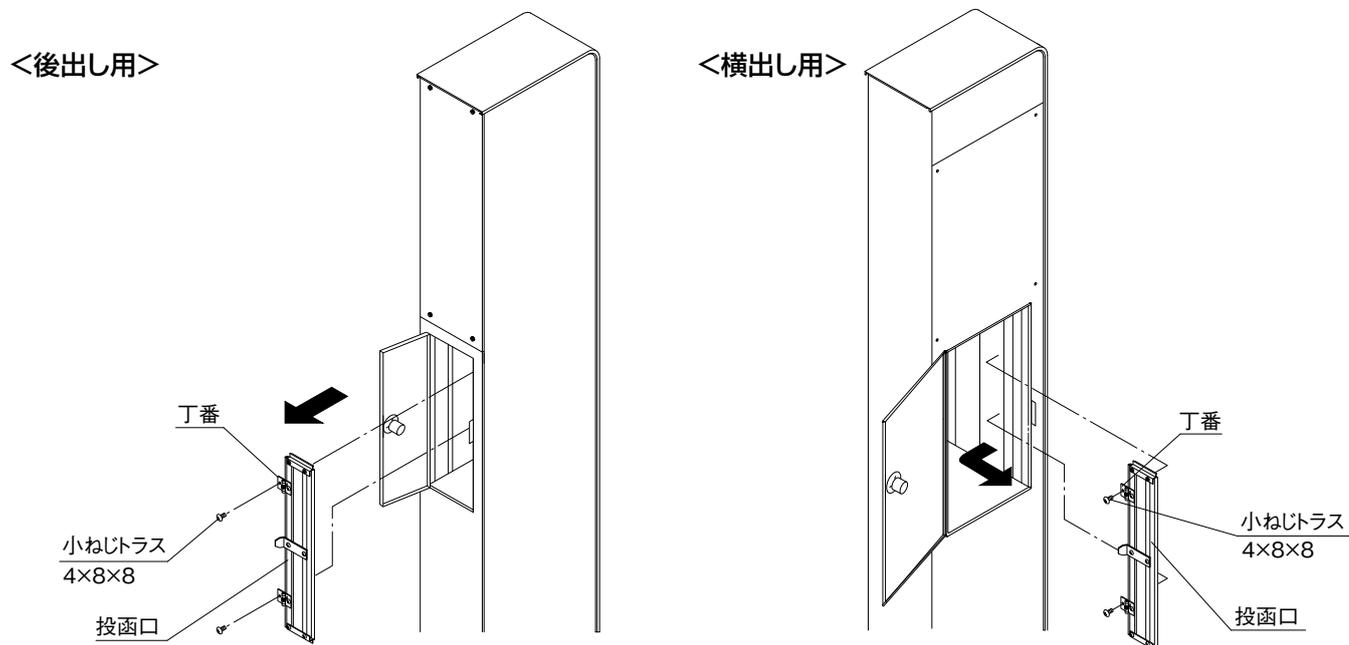
※取り付け後、パネル軸がパネル軸用穴に確実に納まっていることを確認してください。

※勝手変更後、取り出し口パネルが正常に開閉できることを確認してください。

## 3 ポスト投函口の開き勝手の変更方法

※はずした部品およびねじは再度使用しますので、丁寧に扱ってください。

①ポスト取り出し口をひらいて、ポスト内部より前面パネルに固定している丁番のねじを取りはずしてください。



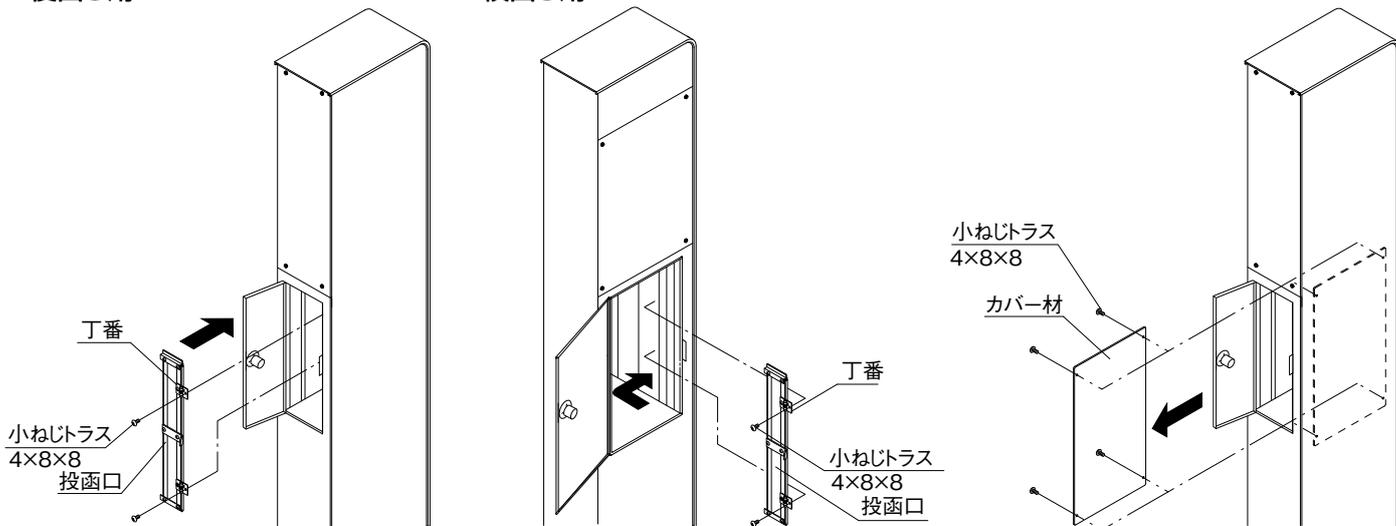
②投函口を上下反転させた後、取り付けてください。

③投函口がスムーズに開閉するか確認してください。スムーズに開閉しない場合は投函口が傾くなど正常に取り付いていない可能性があります。丁番のねじをゆるめて投函口の位置を調整してください。調整後は必ずねじを締めてください。

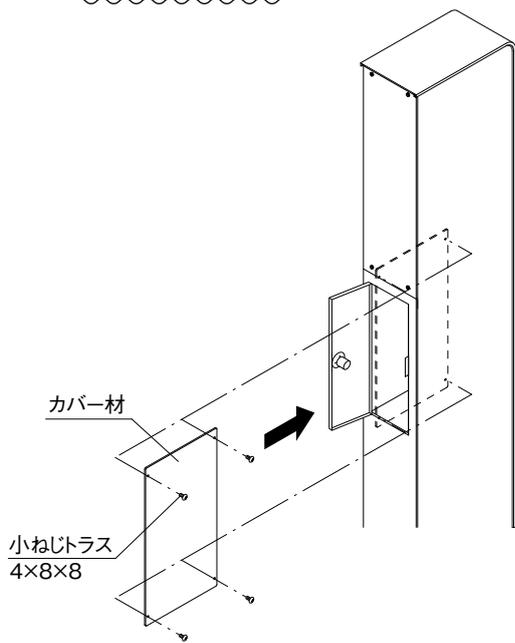
④ポスト内部のカバー材を取りはずしてください(後出しの場合のみ)。

<後出し用>

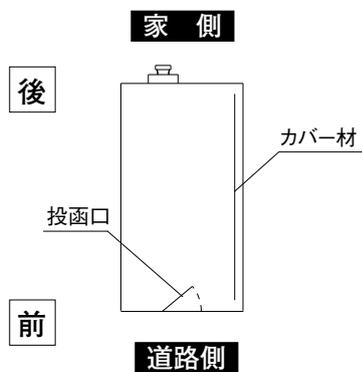
<横出し用>



⑤カバー材を上下反転させた後、ポスト内部の反対側に取り付けてください(後出しの場合のみ)。



※カバー材は投函物をスムーズにポスト内部に納めるために、必ず投函口が開く側(丁番取り付け側と逆側)のポスト内部に取り付けてください。



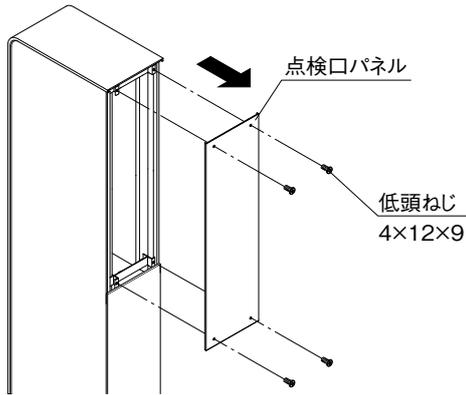
## 4 目隠しカバーの取り付け

● インターホンを取り付けない場合、目隠しカバーを取り付けてください。

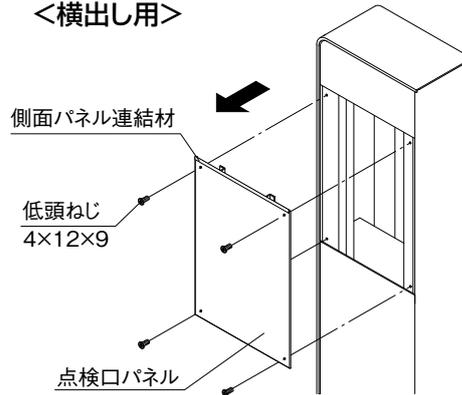
① 本体点検口パネルを取りはずしてください。〈横出し用〉は側面パネル連結材も同時にはずれます。

※ はずした部品およびねじは再度使用しますので丁寧に扱ってください。

<後出し用>

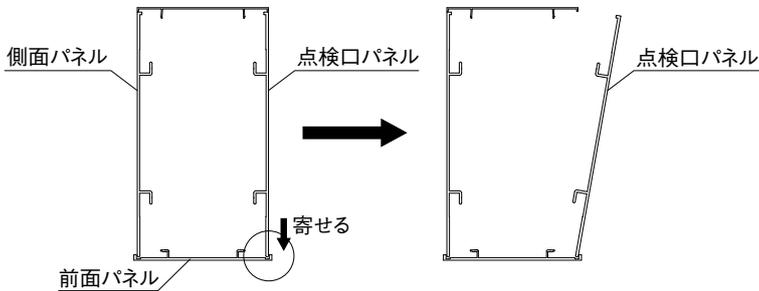


<横出し用>



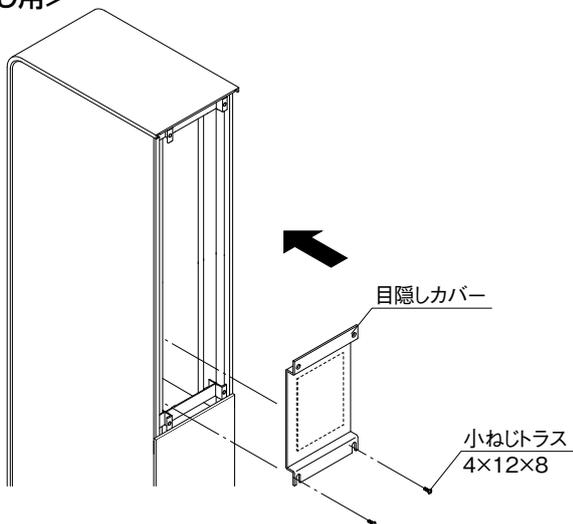
### 《点検口パネルのはずし方》

前面パネルに寄せた後、斜めにずらしながらはずしてください。

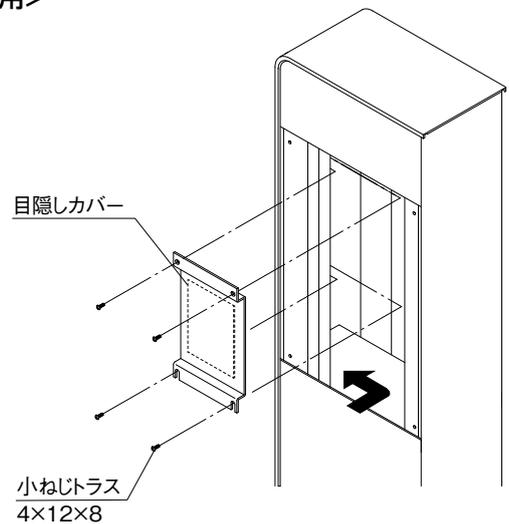


② 目隠しカバーを前面パネルの切り欠き穴にはめこむようにして、後側から小ねじトラスで取り付けてください。

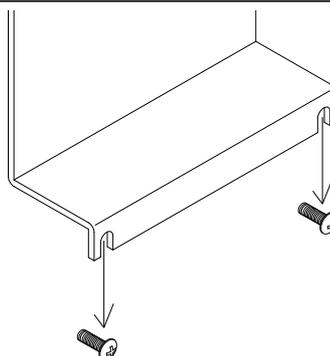
<後出し用>



<横出し用>



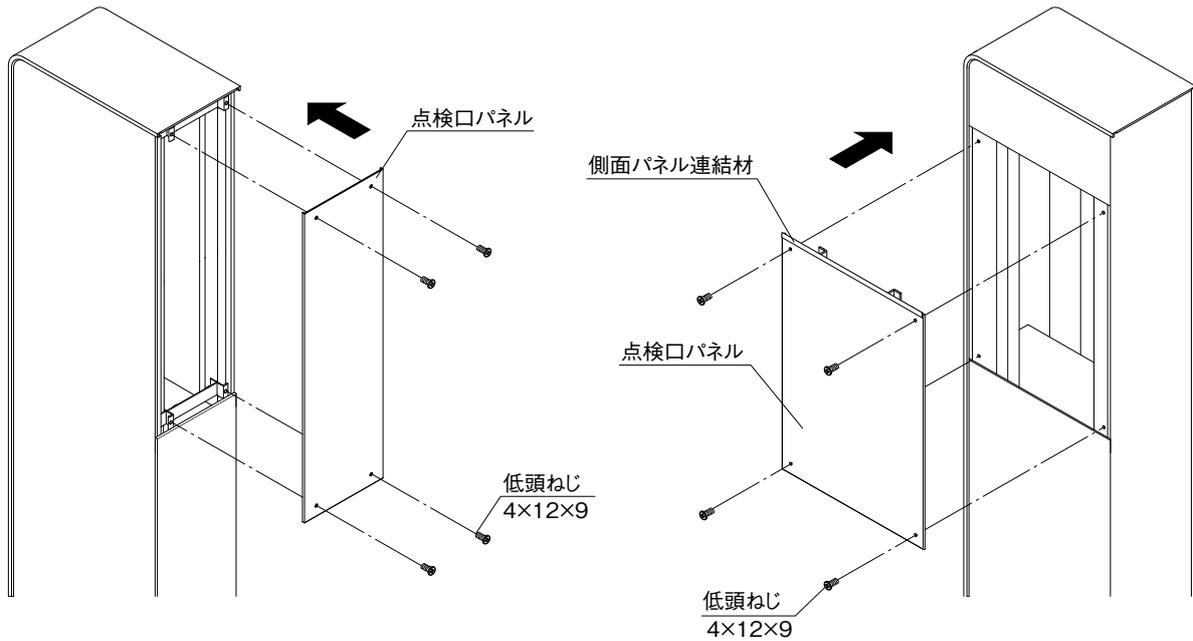
- 下側のねじ2本を本体に仮止めしてください。
- ねじの上に目隠しカバーの切り欠き部を下にしてのせてから、四方をねじで固定してください。



③本体点検口パネルを取り付けてください。＜横出し用＞は側面パネル連結材も取り付けてください。

＜後出し用＞

＜横出し用＞

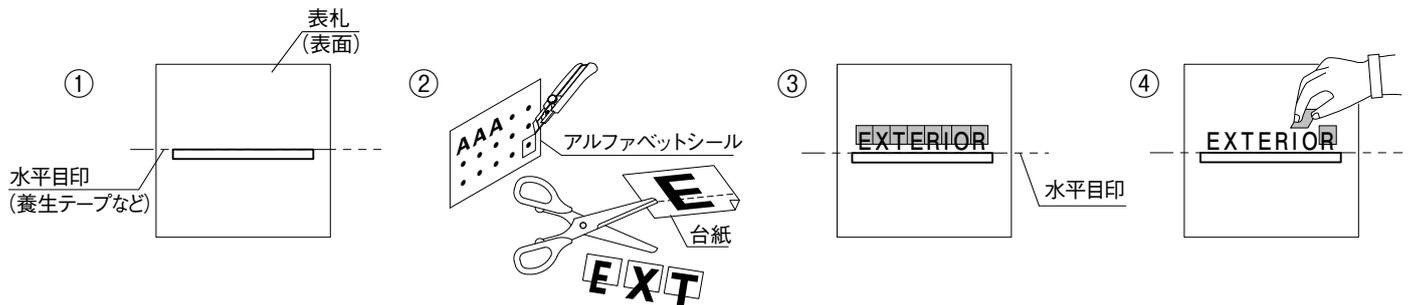


## 5 表札(オプション)の取り付け

アルファベットシールを使用する場合

※ 表札面の油や汚れなどをきれいに落としてください。

- ①アルファベットシールを貼る位置に、養生テープなどで水平目印をつけてください。
- ②アルファベットシールから必要な文字を台紙ごと切り取り、文字を切らないよう注意して、台紙のみをハサミで5分の1程度切り取ってください。
- ③水平目印と文字の位置を合わせて、仮り貼りして位置を整えてください。
- ④位置が決まったら台紙を剥がし、文字が剥がれないようにしっかり貼り付け、養生テープなどを剥がしてください。



表札を使用する場合

※ 表札に同梱されている施工要領書を参照の上、取り付けてください。

## 6 インターホンの取り付けと配線

インターホンの取り付けと配線は、お近くの電気工事店様に依頼してください。

※インターホン内蔵取り付けの場合は当社指定のインターホン機種を別途購入してください。

当社指定機種以外の場合、露出型インターホン（1コ用スイッチボックス適合）品は本体外側に露出して取り付け可能です。

### インターホン内蔵取り付けの場合

①本体点検口パネルを取りはずしてください。

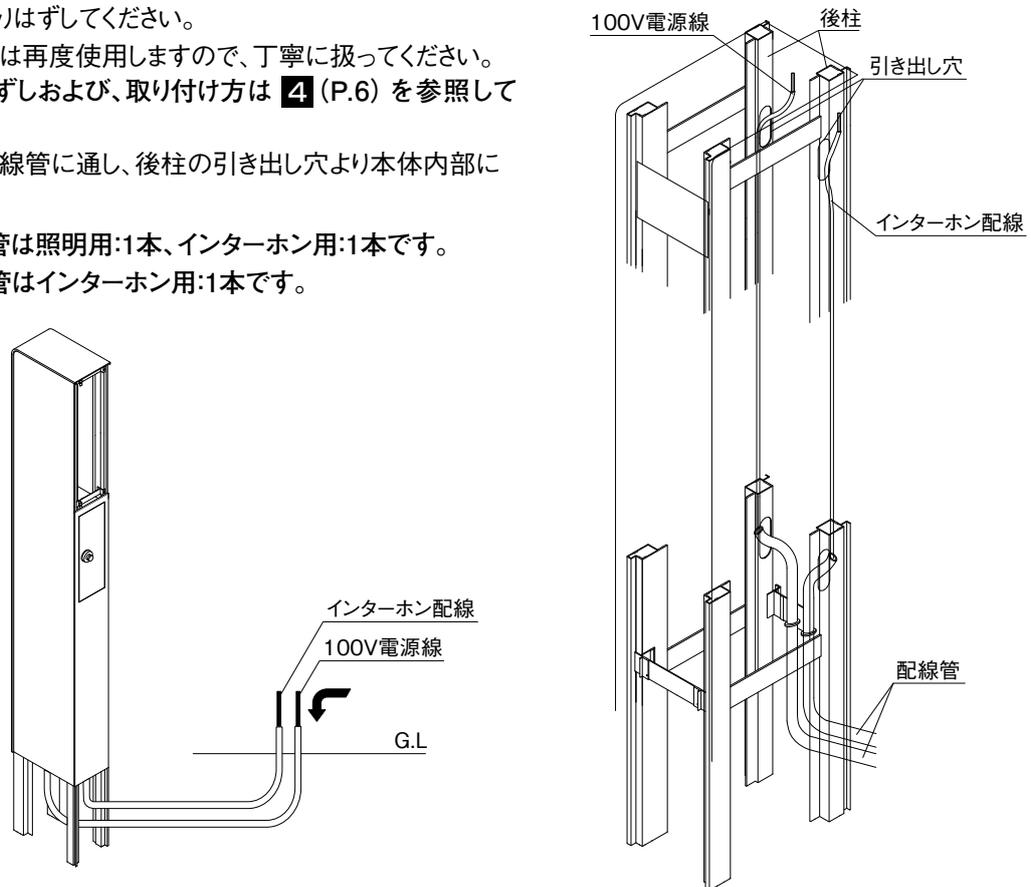
※はずした部品およびねじは再度使用しますので、丁寧に扱ってください。

※点検口パネルの取りはずしおよび、取り付け方は **4** (P.6) を参照してください。

②インターホンの配線を配線管に通し、後柱の引き出し穴より本体内部に引き込んでください。

※照明ありの場合、配線管は照明用:1本、インターホン用:1本です。

※照明なしの場合、配線管はインターホン用:1本です。

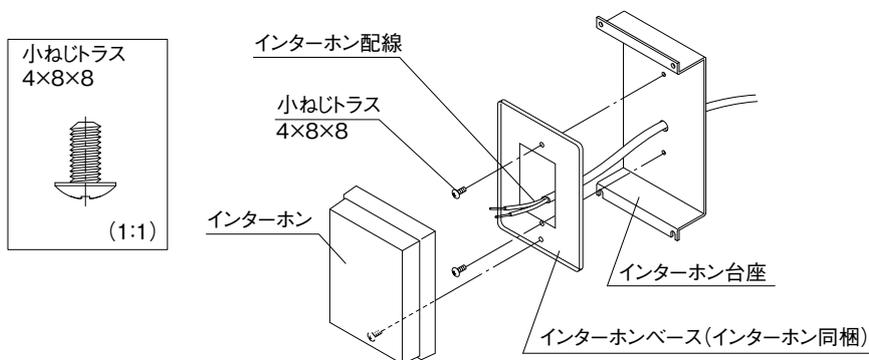


③インターホンをインターホン台座に取り付けてください。

※インターホンの取り付けはインターホン台座に同梱のねじを使用してください。

※インターホンの結線方法などの詳細についてはインターホンに同梱されている説明書をご覧ください。

※カメラレンズ角度調整レバー付きインターホンの場合、インターホンに同梱されている説明書を確認の上、カメラの映る範囲を確認し、カメラレンズの調整を行ってください。



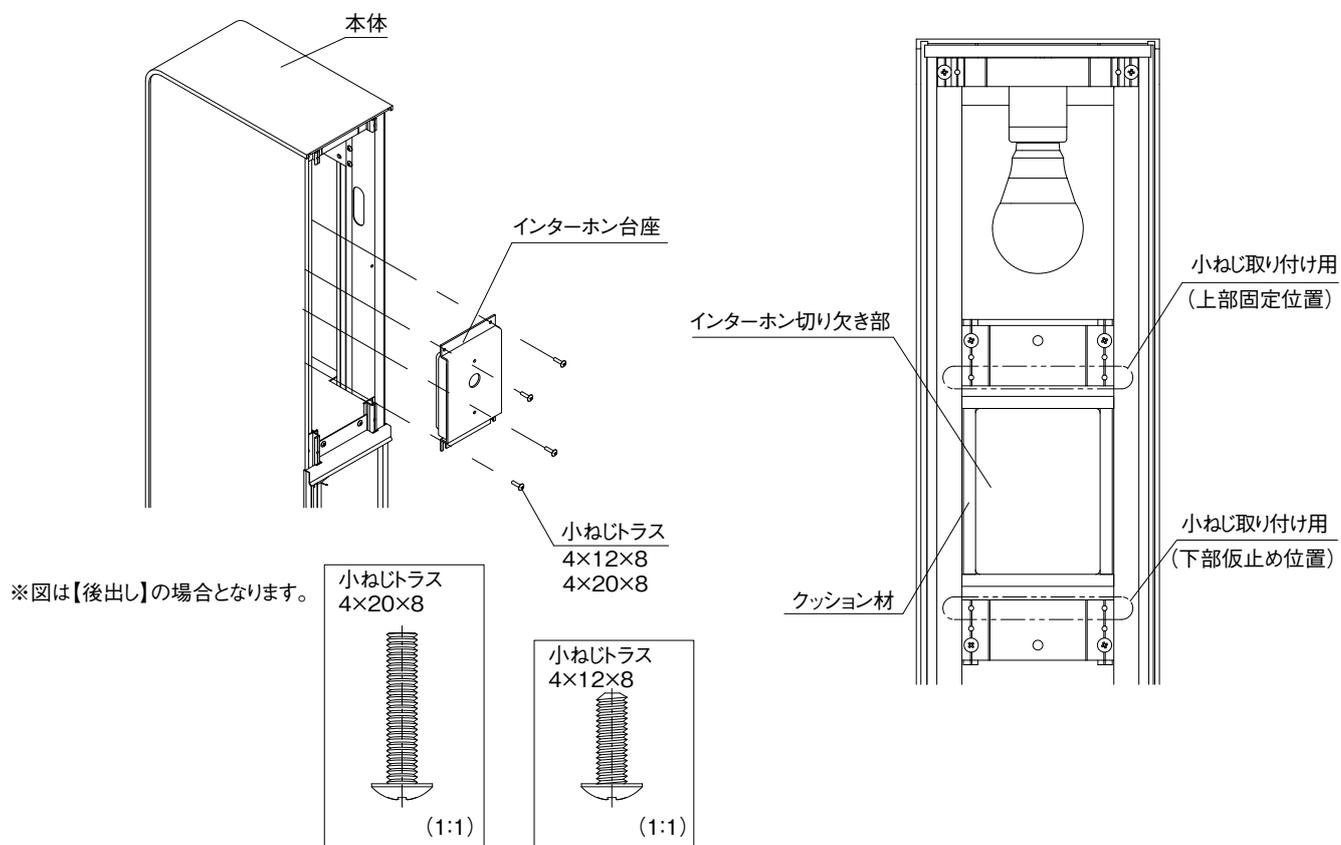
④下側の固定ねじを仮止めし、インターホン台座をのせてから本体裏面にすき間なく当てた状態で、上下のねじを締めて固定してください。

※正面からインターホンと本体および本体貼り付けのクッション材を確認し、すき間のないよう調整しながら取り付けてください。

※インターホンのボタンの位置など、切り欠きとズレがある場合はインターホンの取付位置を調整してください。

※インターホンの厚みに合わせてねじを使い分けてください。

(厚み23~29:小ねじトラス4×12×8 厚み30~35:小ねじトラス4×20×8)



⑤はずした点検口パネルを取り付けてください。

## インターホン露出取り付けの場合

①本体点検口パネルを取りはずしてください。

※はずした部品およびねじは再度使用しますので、丁寧に扱ってください。

※点検口パネルの取りはずしおよび、取り付け方は **4** (P.6) を参照してください。

②インターホンの配線を配線管に通し、後柱の引き出し穴より本体内部に引き込んでください。

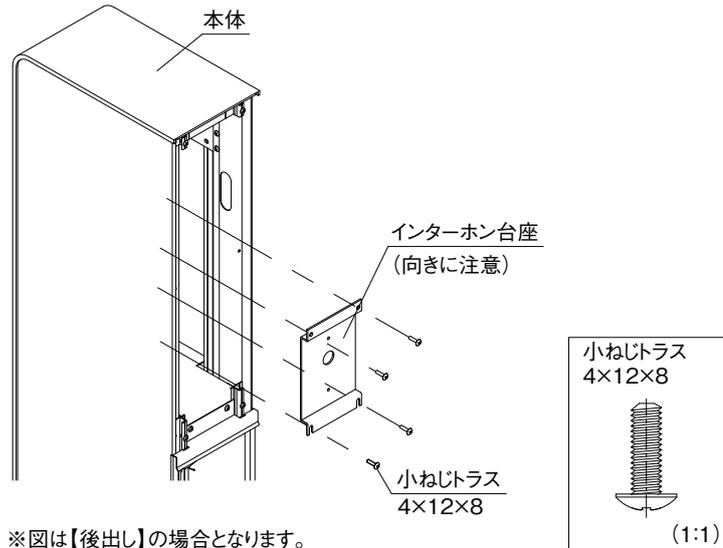
※照明ありの場合、配線管は照明用:1本、インターホン用:1本です。

※照明なしの場合、配線管はインターホン用:1本です。

③下側の固定ねじを仮止めし、インターホン台座をのせてから前面にすき間なく当てた状態で、上下のねじを締めて固定してください。

※正面からインターホン台座と本体および本体貼り付けのクッション材を確認し、すき間のないよう調整しながら取り付けしてください。

※内蔵取り付けの場合と台座の向きが逆になりますので注意して取り付けしてください。

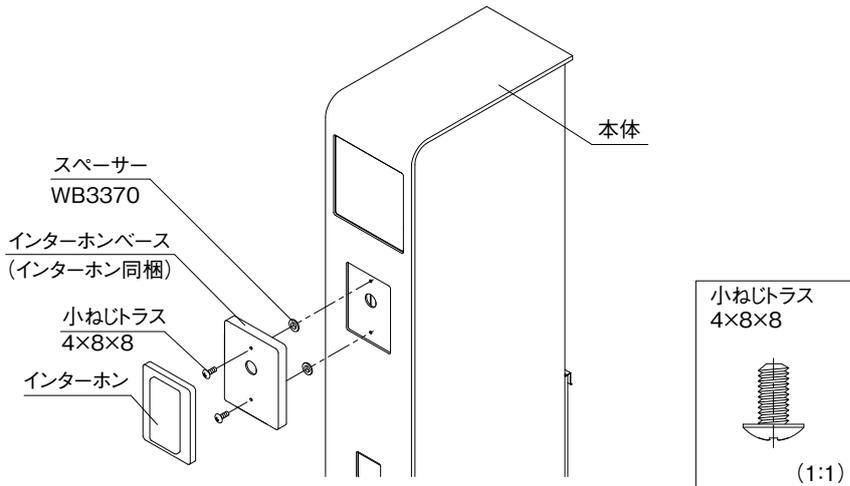


④インターホンをインターホン台座に取り付けてください。

※インターホンの取り付けはインターホン台座に同梱のねじを使用してください。

※インターホンの結線方法などの詳細についてはインターホンに同梱されている説明書をご覧ください。

※カメラレンズ角度調整レバー付きインターホンの場合、インターホンに同梱されている説明書を確認の上、カメラの映る範囲を確認し、カメラレンズの調整を行ってください。



⑤はずした点検口パネルを取り付けてください。

カメラの映る範囲を確認し、カメラレンズの調整を行ってください。

## 7 照明の配線(照明ありタイプ)

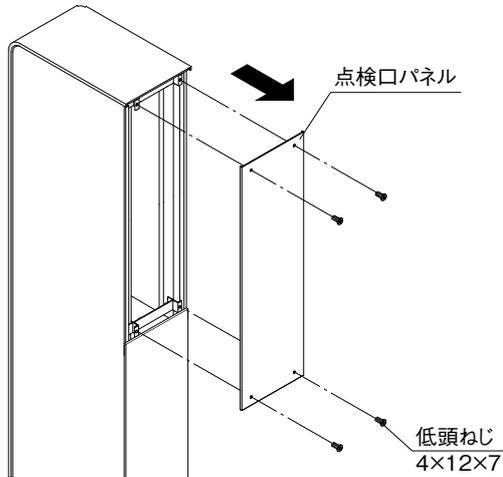
照明の配線は、お近くの電気工事店様に依頼してください。

① 本体点検口パネルを取りはずしてください。

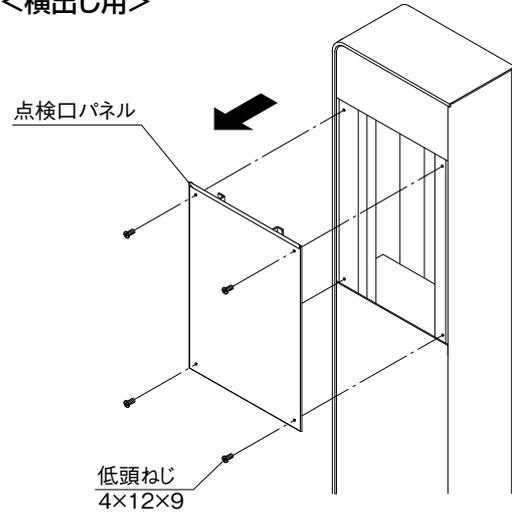
※はずした部品およびねじは再度使用しますので丁寧に扱ってください。

※点検口パネルの取りはずしおよび取り付け方は **4** (P.6) を参照してください。

<後出し用>



<横出し用>



② **6** (P.8) を参考に、100V電源線を通してください。

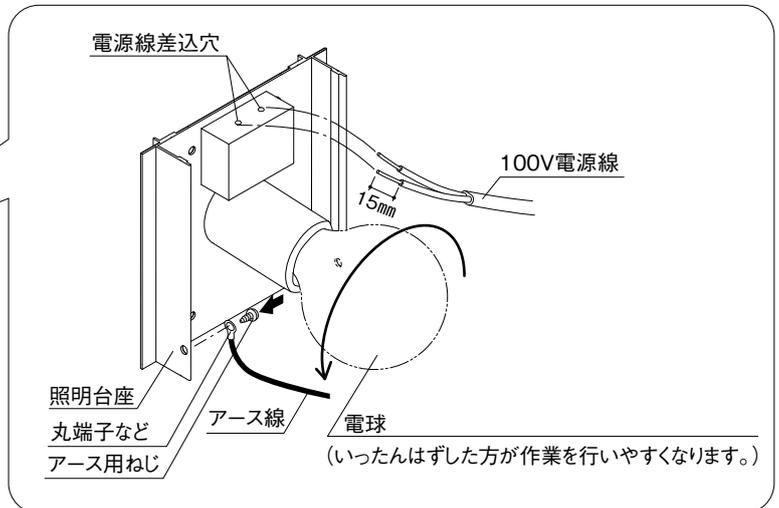
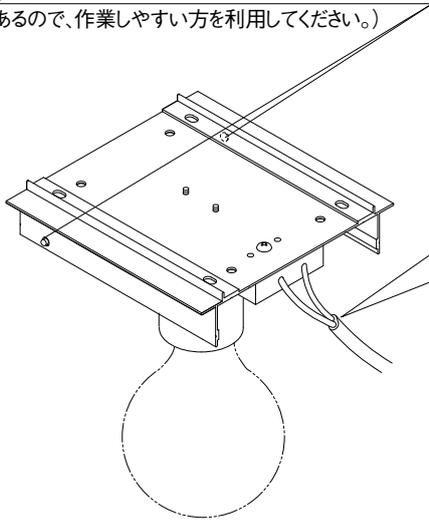
③ 100V電源線を照明台座の端子台の電源線差込穴に、奥まで差し込んでください。

**注** ● 照明台座のアース用ねじを用いて、照明の接地工事を行ってください。

● 取り付けの際は電線を損傷させないように注意してください。損傷させると、漏電や正常に動作しない原因となります。

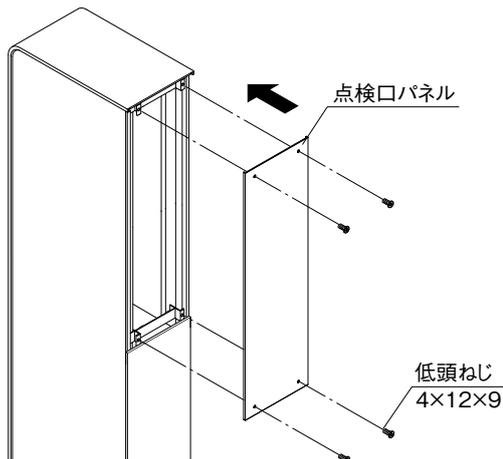
アース用ねじ

(両側にあるので、作業しやすい方を利用してください。)

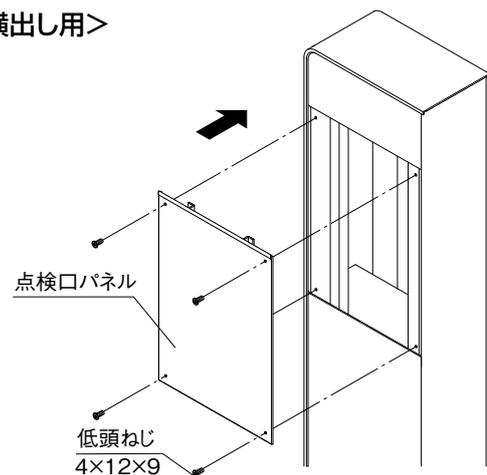


④ 本体点検口パネルを取り付けてください。

<後出し用>



<横出し用>



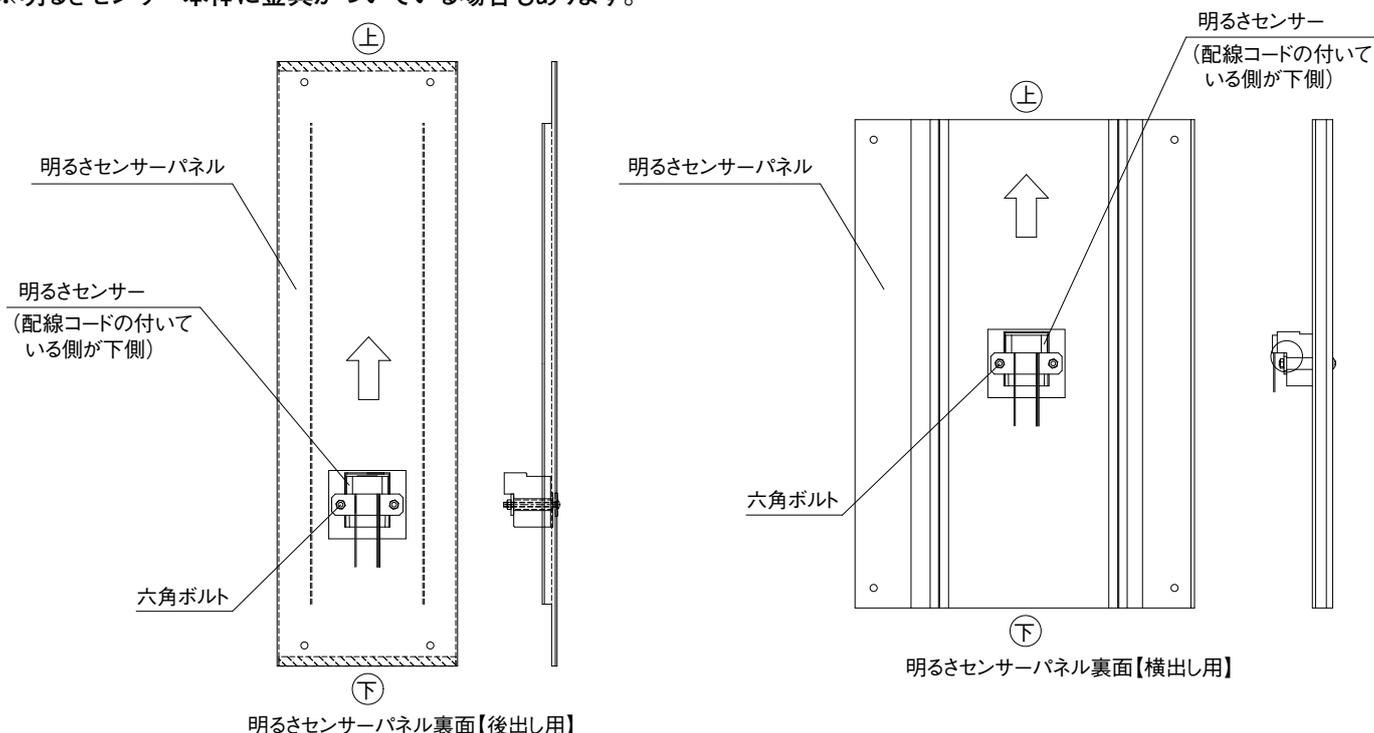
## 8 明るさセンサーパネル(オプション)の取り付けと配線

明るさセンサーパネルの取り付け前に。

- ※後出し用明るさセンサーパネルには上下があります。下図を参考に正しい向きで取り付けを行ってください。
- ※横出し用の明るさセンサーパネルは、出荷状態では左勝手用となっています。右勝手に取り付ける場合は下図を参考にセンサーの上下を入れ替えて右勝手用にしてください。

横出し用勝手変更手順

- ①明るさセンサーパネル裏面の六角ナットを緩めてください(取りはずす必要はありません)。
  - ②明るさセンサーを上方向に引き抜いてください。
  - ③明るさセンサーの上下を反転させ、反対方向から納めてください(金具の付いている側が上側です)。
  - ④六角ナットを締めて明るさセンサーを固定してください(締めすぎると明るさセンサーのカバーが変形します。ガタツキのない程度で止めてください)。
- ※明るさセンサーの向きの間違ひは誤動作の原因となります。取り付け前に向きを確認してください。  
 ※明るさセンサー本体に金具がついている場合もあります。



明るさセンサーパネルの取り付けと配線は、お近くの電気工事店様に依頼してください。

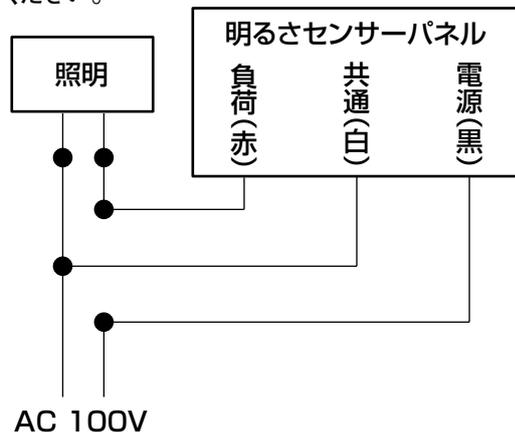
※明るさセンサーパネルは、標準仕様の点検口パネルと交換して取り付けます(点検口パネルに明るさセンサーを装備させたもの)。

- ①本体点検口パネルを取りはずしてください。
- ※はずした部品およびねじは再度使用しますので丁寧に扱ってください。
- ※横出し用点検口パネルの取りはずしおよび取り付け方は **4** (P.6) を参照してください。

- ② **6** (P.8) を参考に、100V電源線を本体上部に通してください。
- ③右の結線図を参考に結線してください。
  - ※照明への結線は **7** (P.11) を参照してください。
  - ※明るさセンサーパネルへの結線は、明るさセンサーパネル内側のセンサー機器の配線へ行ってください。

**注** 配線の接続部は、リングスリーブなどで確実に圧着した後、自己融着テープなどで防水・絶縁処理を行ってください。  
 取り付けの際は、電線を損傷させないように注意してください。損傷させると、漏電や正常に動作しない原因となります。

- ④明るさセンサーユニットを点検口パネルの取り付け同様に行ってください。
- ⑤作業後点滅動作の確認を行ってください。  
 通电後ランプが点灯し、1~2分後に消灯すれば正常です。



第3版 2023年7月改訂  
 (第1版 2020年3月発行)